

活性化施策・事業

【施策展開1】
 まちなか居住の推進

民間活力によるまちなか住宅の誘導
 まちなかにふさわしい居住環境の創出・向上

【施策展開2】
 市民活動の推進

まちづくりや活性化を支える人材の育成・発掘
 地域コミュニティの充実

【施策展開3】
 新しい佐野の魅力を創造・発信

新たな魅力の創造・発掘・再発見
 賑わいを生み出すイベントの展開
 情報インフラの充実

【施策展開4】
 歴史伝統を活かした風格ある美しいまちの形成

歴史的建造物等を活かした魅力づくり
 魅力的な街並みの形成

【施策展開5】
 まちなかの回遊性の確保

駅や主要拠点を結ぶ歩行者ネットワークの形成
 安心・安全な歩行者空間の形成
 ふれあい・交流に満ちたまちなか商業環境の創造

【施策展開6】
 まちなかへのアクセス性向上

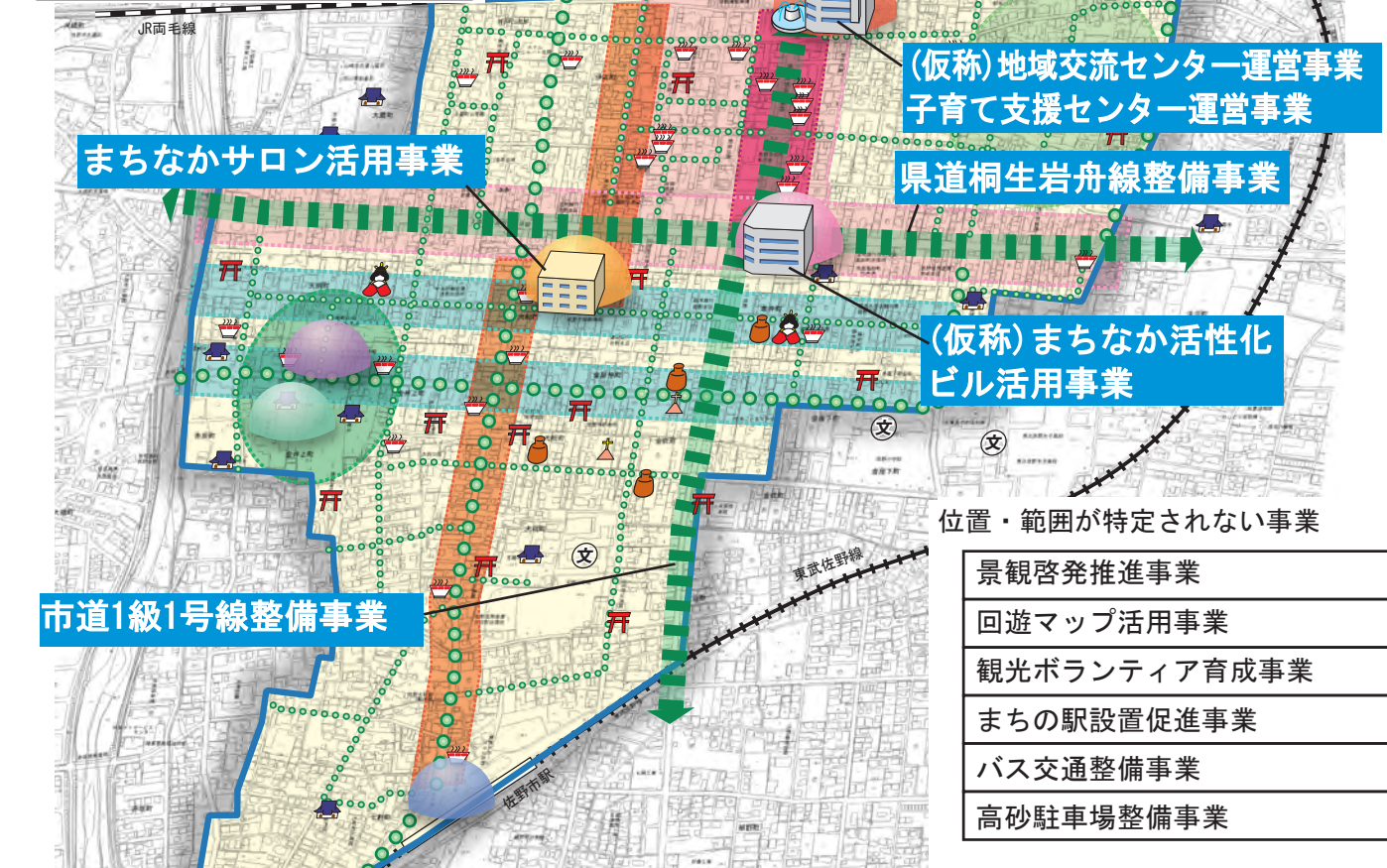
自転車・公共交通機関の利便性向上
 自動車アクセス環境の向上

主な事業	
まちなか居住の魅力創造事業	まちなか居住の魅力創造事業
まちなか居住支援事業	まちなか居住支援事業
子育て支援センター運営事業	子育て支援センター運営事業
エコ・温暖化対策事業	エコ・温暖化対策事業
まちづくり人材育成事業	まちづくり人材育成事業
コミュニティスペース設置事業	コミュニティスペース設置事業
まちなかサロン活用事業	まちなかサロン活用事業
障がい者地域生活支援施設運用事業	障がい者地域生活支援施設運用事業
(仮称)地域交流センター運営事業	(仮称)地域交流センター運営事業
(仮称)まちなか活性化ビル運営事業	(仮称)まちなか活性化ビル運営事業
佐野ブランド化事業	佐野ブランド化事業
B級グルメ売り出し戦略事業	B級グルメ売り出し戦略事業
歴史を感じるまちづくり事業	歴史を感じるまちづくり事業
回遊マップ活用事業	回遊マップ活用事業
観光ボランティア育成事業	観光ボランティア育成事業
景観啓発推進事業	景観啓発推進事業
まちの駅設置促進事業	まちの駅設置促進事業
バス交通整備事業	バス交通整備事業
高砂駐車場整備事業	高砂駐車場整備事業

まちなかの将来像

位置・範囲が特定されない事業

- まちなか居住の魅力創造事業
- まちなか居住支援事業
- エコ・温暖化対策事業
- まちづくり人材育成事業
- コミュニティスペース設置事業
- 障がい者地域生活支援施設運用事業
- 佐野ブランド化事業
- B級グルメ売り出し戦略事業
- 歴史を感じるまちづくり事業



推進に向けて

活性化計画の実現に向けて、今後10年間の計画期間を3期に分け戦略的に事業を実施します。

第一期 (1~4年)	第二期 (5~7年)	第三期 (8~10年)
●活性化に向けた効果的プロジェクトの推進・展開	●第一期事業による波及効果を活かした取り組み	●集大成としての活性化事業・施策の早期実現化
●市民参加意識の醸成に向けた取り組み	●市民協働のまちづくりの推進	●協議会の機能拡充と成熟化

活性化計画の改定

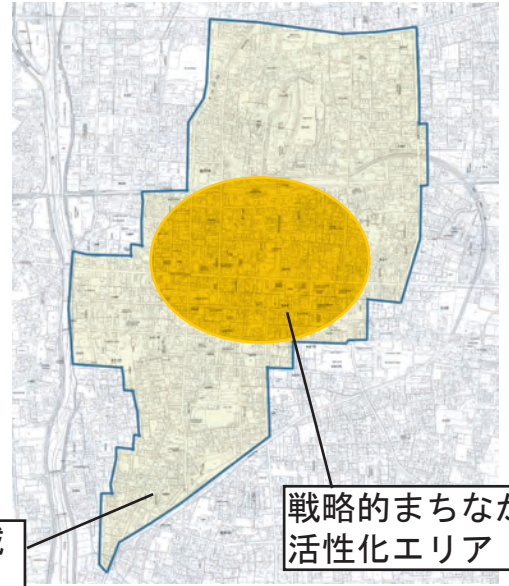
まちなか活性化の区域

まちなか活性化計画区域は・・・

- 各種都市機能の集積の高いエリア及びその周辺を設定します
- 佐野駅南土地地区画整理事業が施行されている地区において、商業・業務機能や居住機能の充実を図る区域として設定します

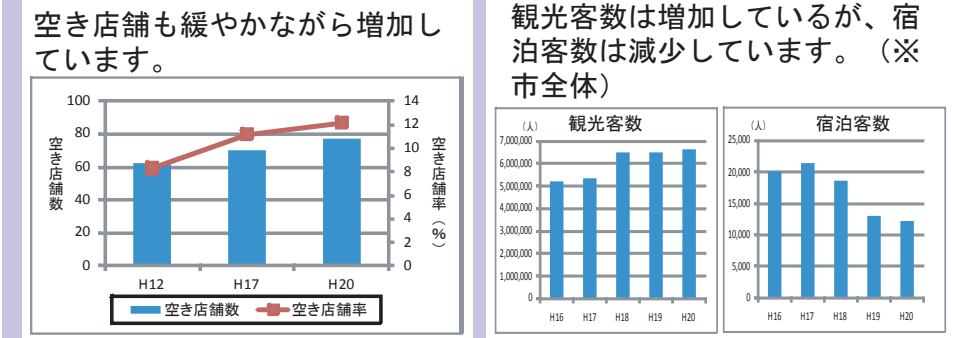
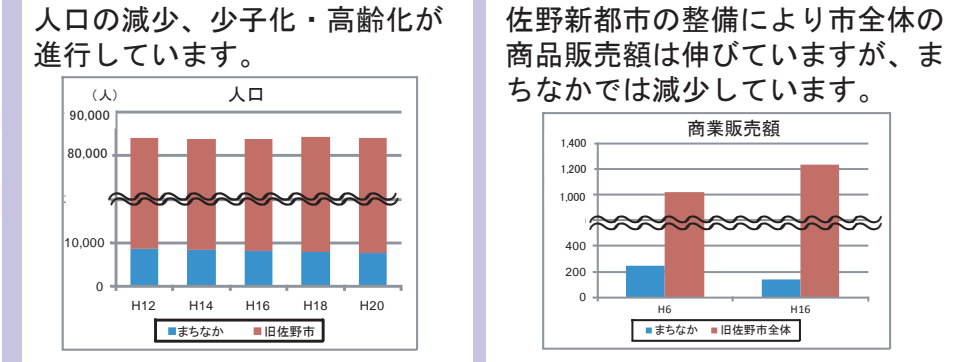
戦略的まちなか活性化エリアは・・・

- まちなか活性化を図るために、まちなか活性化区域内で、率先して効率的・効果的な具体的施策・事業を実施、展開するエリアとして位置づけます



まちなか課題

主な問題点・特徴



佐野厄除け大師を始めとする神社仏閣、城山公園、佐野ラーメン、人形の蔵など、数多くの観光資源・施設が立地しています。

市役所を始めとして、公共施設が集積しており、生活の利便性を備えています。

歩道のない幹線道路が見られるなど、歩行者の安全性が確保されていない箇所が見られます。

まちなかの課題

- ★居住環境の改善・向上が必要
- ★魅力や特徴あるまちづくりが必要
- ★交通アクセスの改善が必要
- ★充実した都市ストックや地域資源の有効活用が必要
- ★人的資源の発掘・育成と総合的かつ円滑に活動できる体制づくりが必要

佐野市中心市街地活性化基本計画

まちなか元気UPプラン 概要版

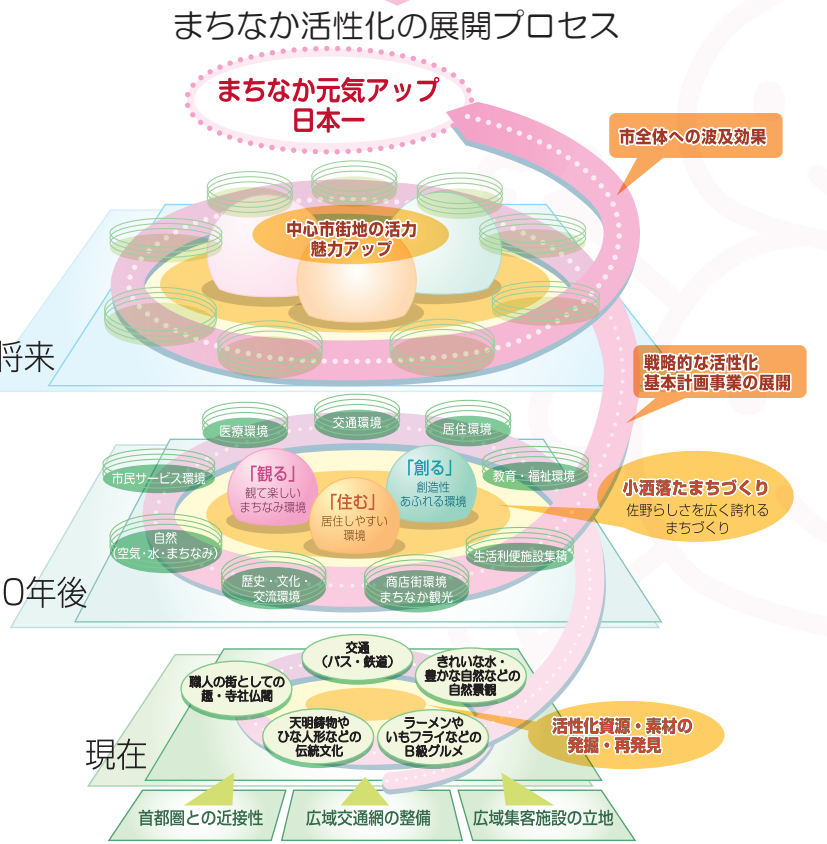
まちなか活性化の基本コンセプト

「佐野らしさを誇れる小洒落たまち」
 サブタイトル: “住む” “観る” “創る” まちなか元気 日本一を目指して

本市のまちなかは、天明鋳物や雛人形などの伝統文化、ラーメン・いもフライなどの食文化、鉄道やバスに代表される公共交通機関や行政サービス機能などのちょっとお洒落な魅力や生活利便性を一つのブランドとして融合させ、「佐野らしさ」を小洒落たまちとして演出しながら、「誰もが暮らしやすい環境＝住む」、「来て楽しい環境＝観る」「歴史を感じ、創造性あふれる環境＝創る」といった、まちなか本来の姿を取り戻すべく『環境』をテーマに、まちなか元気アップ日本一を目指していきます。

まちなか活性化の方向性

- ①魅力的な居住空間とコミュニティ環境の追求
- ②歴史、文化、生活が織りなす「佐野らしさ」の追求
- ③少子化、高齢化や低炭素社会に対応した移動に便利な環境の追求
- ④複合的な(多様な)都市機能が集積することによる利便性の追求



まちなか活性化の基本方針

- 方針1** まちなか居住に誇りを持つような魅力的な居住環境を演出します
- 方針2** 市民一人ひとりが参加し輝く暖かい環境を再生します
- 方針3** 旧文化と新文化を融合した新たな「佐野の魅力」を創造・発信することで、まちなかの賑わいを演出します
- 方針4** ふれあい・交流を支え、環境に配慮した基盤整備を推進して魅力的な回遊・商業空間を演出します